

大谷大学博物館 2012年度冬季企画展

京都を学ぶ

「打敷の意匠—町衆のこだわり—」

謹啓 平素は、本学の教育・研究活動に格別のご理解を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、本学博物館では、2012年度冬季企画展を「打敷の意匠—町衆のこだわり—」というテーマで開催し、近世京都の町衆・神田家に伝来した打敷を取り上げ、その文化と伝統の世界を紹介します。

神田家は、代々浄土真宗に帰依した篤信の家で、東本願寺と深い結びつきがありました。一方、津国屋と号する両替商を営み、町年寄として町政に参加し、官物掛屋の御用を勤めました。展示は、本山から下付された御内仏や、神田家の法要で用いられた打敷を紹介する「打敷の荘厳」と、神田家に伝来する記録と真宗信仰を紹介した「神田家と真宗信仰」の二つのテーマによって構成されています。

つきましては、冬季企画展の開催について、広く市民の方々への告知にご協力いただきますようお願い申し上げます。なお、今回はスケジュールの都合上、内覧会を行うことができませんので、下記までご連絡いただきましたら、展示物の解説について博物館主事との調整をさせていただきます。

謹白

記

- | | |
|----------|---|
| 1. 会 期 | 2012年12月11日(火)～2013年2月16日(土)
【日・月曜日(12/27(木)～2013/1/7(月)、
1/19(土)は休館)】 |
| 2. タイトル | 大谷大学博物館 2012年度冬季企画展
京都を学ぶ「打敷の意匠—町衆のこだわり—」 |
| 3. 会 場 | 大谷大学博物館 (響流館1F) |
| 4. 参照URL | http://www.otani.ac.jp/news/nab3mq0000022qo6.html |

大谷大学博物館 (075-411-8483)
〒603-8143 京都市北区小山上総町

以 上

<報道関係者／お問い合わせ先>
大谷大学企画課【植垣・後藤・兵頭】
電話 075-411-8115 FAX 075-411-8149